

質問通告書

令和5年9月

番号	質問議員 (申告時間) 【質問方式】	質問要旨
1	門馬 功 (60分) 【一問一答】	<p>1 外国人の就労促進について 人口減少、少子高齢化が進み、労働力不足が懸念されているが、</p> <ol style="list-style-type: none"> (1) 外国人労働者の受入れについての基本的認識について伺う (2) 外国人市民等支援本部の設置経緯、業務内容と職員体制について伺う (3) 市内における外国人労働者の国別人数や産業別の割合について伺う (4) ベトナム人材に注目した理由について伺う (5) ベトナムでの現地視察や現地機関との意見交換の概要と所見について伺う <p>2 起業支援について テレワーク・リモートワークの普及など、働き方の多様化や副業・兼業の増加を受けて、起業・創業に注目が集まっていると言われており、市でも起業に関する支援事業が実施されているところであるが、</p> <ol style="list-style-type: none"> (1) 市と一関商工会議所や民間事業所などが協力して行う創業支援等事業計画における役割分担と主な支援内容について伺う (2) 起業家経営安定化支援事業補助金の内容と交付実績について伺う (3) 学生起業家チャレンジ補助金の交付内容と交付実績について伺う
2	佐藤 敬一郎 (40分) 【一問一答】	<p>1 小中学生の学力向上対策について</p> <ol style="list-style-type: none"> (1) 文部科学省「全国学力・学習状況調査」について伺う <ul style="list-style-type: none"> ・ 市は令和5年4月18日に行われた全国学力・学習状況調査の結果について一関市の現状をどのように分析し、総括しているのか ・ この全国学力・学習状況調査にどのようなスタンスで臨んだのか (2) 教育環境の充実についての考えを伺う (3) 教師の研修プログラムと教育の評価体制について伺う (4) 学習スタイルや進度に差がある生徒に対する適切な支援策について伺う (5) 学習に対する興味を引き出す取組について伺う (6) スクールサポーターの活用状況について伺う (7) 保護者との連携について伺う <p>2 マイナンバーカードの現状について</p> <ol style="list-style-type: none"> (1) マイナンバーカードの申請状況と保有状況について伺う (2) コンビニでの住民票などの誤交付があったか伺う (3) 当市においてマイナンバーに誤った情報が紐付けされていないか伺う (4) 医療機関のカードリーダーの導入状況について伺う (5) マイナ保険証となった場合、国民健康保険税滞納者への取扱いについて伺う (6) マイナンバーカードを持たない人は資格確認書が必要とのことだが、これは申請が必要で申請できずに医療保険の適用を受けられないなどの懸念はないか伺う (7) マイナ保険証への一体化についてのメリットとデメリットについて伺う <p>3 花泉地域の医療の現状と対策について</p> <ol style="list-style-type: none"> (1) 一関市の医師偏在をどのように考えているか伺う (2) 花泉地域の医療の現状と対策について伺う (3) 県への要望内容と実現性について伺う

3	小野寺道雄 (60分) 【一問一答】	<p>1 一関遊水地事業について</p> <p>(1) 令和4年度までの事業費ベースで84.3%の進捗率となっており、地役権補償契約手続も進んでいることから、事業主体である国土交通省では、令和7年度に遊水地の運用を開始したいとの意向を示しているが、残されている事業とその進捗状況について伺う</p> <p>(2) 近年の大雨の発生状況を踏まえ、一関遊水地事業による治水効果をどのように捉えているか伺う</p> <p>(3) 第1遊水地内の市道中里環状2号線の未整備区間の取組について伺う</p> <p>(4) 遊水地に越流後の農地等施設の災害復旧対策について伺う</p> <p>(5) 流木等の災害廃棄物の処理対策について伺う</p> <hr/> <p>2 女性、若者活躍について</p> <p>(1) 女性活躍会議・若者活躍会議・農業未来デザイン会議で出された意見等から見えてくる課題について伺う</p> <p>(2) Z世代の声をどのように捉えているか伺う</p> <p>(3) 女性や若者の地元定着、地元就職の促進や市内企業の人材の確保とDXの取組等を推進するため、経済産業省が進めている「地域の人事部」の取組を行う考えはないか伺う</p> <hr/> <p>3 有機農業について</p> <p>(1) 本市の有機農業の現状と課題について伺う</p> <p>(2) 産地づくりに向けた必要な支援策をどのように考えているか伺う</p> <p>(3) 有機農業推進計画を策定する考えはないか伺う</p> <p>(4) 現在整備を進めている国道343号の道の駅のコンセプトとして有機の産地を打ち出す考えはないか伺う</p>
---	--------------------------	---

4	齋藤 禎弘 (40分) 【一問一答】	<p>1 小規模農家への支援について 現在の日本の食料自給率は38%と言われているが、その生産のために必要な肥料や農薬の原料はほぼ輸入に頼っている 特に肥料の原料価格は、主な産出国であるウクライナはロシアの侵攻による輸出量の減少、中国では国内需要の増加による輸出規制などにより世界規模で高騰し、そのため国内の肥料価格が高騰している さらに農産物価格の低迷など、国内農業を取り巻く環境はこれまでにない厳しい状況である このような中で、国内の農業者は高齢化などにより、生産を断念し離農する農家が増えており、経営を継続したい農家には規模の大小を問わず、手厚い支援が求められている</p> <p>(1) 農業の経営体数の推移について、規模別に伺う (2) 中小零細規模の農家が今後も安心して農業を続けるためにも、市として独自の支援策を実施すべきと考えるがいかがか</p> <hr/> <p>2 小中学校の教員の体制について 教員不足が社会問題となり、週刊誌やテレビなどでも取り上げられている 全国では千葉県内の小学校で、教師3人が欠員のまま新学期を迎え、本来、担任を持たない教務主任がクラス担任を兼務するなど、多忙を極める教師が出るなど、教員不足は深刻な状況である 教師には、ゆとりをもって一人一人の多様な児童・生徒に向き合える環境を整備しなければならない 教員には欠員が生じないようにしなければならない</p> <p>(1) 講師が担任になっているケースがあるのか伺う (2) 講師の人数について伺う</p> <hr/> <p>3 学校給食費の無償化について 現在、学校給食費の無償化を実施している自治体が急速に増えている 一関市においても子育て支援の一環などとして、実施が求められている</p> <p>(1) 学校給食費の無償化は本来国がやることだが、国がやらないのであれば、市としても優先順位を上げて取り組むべきと考えるが、市長の考えを伺う (2) 学校給食費の無償化を実施している自治体は、以前は主に町村であったが、近年では東京23区や県庁所在地の青森市など、人口の多い自治体に広がっている このことに対する市長の認識を伺う</p>
5	岩 渕 優 (50分) 【一問一答】	<p>1 不登校支援について</p> <p>(1) 未然防止策の現状と効果は (2) タブレット端末等のSNSを活用した相談体制は (3) 安心して過ごせる心の居場所と学びの機会の提供の充実は</p> <hr/> <p>2 奨学金返還支援制度について</p> <p>(1) 奨学金返還補助金事業の創設時の見込みと実績は (2) 今後の奨学金返還支援制度の拡充への取組は</p> <hr/> <p>3 水道事業について</p> <p>(1) 一関市水道事業経営戦略の成果と課題は (2) 国の所管変更に伴う影響は</p>

6	沼倉憲二 (60分) 【一問一答】	<p>1 市長のベトナム訪問の目的と成果、今後予定されている台湾訪問の市政への反映について</p> <ol style="list-style-type: none"> (1) ベトナム訪問の目的と訪問に至る経過を伺う (2) 訪問したベトナムと現地での交流の印象を伺う (3) 今回のベトナム訪問は、政府色の強い旧北ベトナムだけのようなが民間活力があふれている旧南ベトナムの訪問は考えなかったのか伺う (4) 政府や大学関係者等、訪問先での交流の具体的な内容について伺う (5) 訪問後の成果を市政に具体的にどのように取り組むのかを伺う (6) 12月に予定されている台湾訪問の目的を伺う <p>2 市内での木質バイオマス発電計画に対する市の対応について</p> <ol style="list-style-type: none"> (1) 市のバイオマス産業都市構想の具体的な進展状況を伺う (2) 市のバイオマス産業都市構想推進における市や森林組合、民間事業者等の役割を伺う (3) 市内で計画されている木質バイオマス発電事業に対する市の考えを伺う <p>3 国民健康保険事業への市の財政支援について</p> <ol style="list-style-type: none"> (1) 高すぎる国民健康保険税に対する市の認識について伺う (2) 地方税制の改正により所得の多い世帯の課税限度額が年々引き上げられる一方、所得の少ない世帯の軽減策が講じられる傾向にあるが、国民健康保険事業の応能割・応益割の均衡の原則に対する市の考えを伺う (3) 全国や岩手県の多くの自治体が基準外繰入れによる財政支援を行っていることから、市も財政支援により、加入者の負担軽減を行う考えはないか伺う
7	佐藤幸淑 (40分) 【一問一答】	<p>1 保育所の運営について</p> <ol style="list-style-type: none"> (1) 令和3年度入所調整よりAIを活用した入所選考システムが導入されているが、その効果を伺う (2) 現状でのAI選考における課題をどう捉えているか伺う (3) 保護者が休日のときの保育の現状について見解を伺う <p>2 ふるさと納税制度改正について</p> <p>ふるさと納税制度の基準の見直しが行われ、本年10月より新しい基準によるふるさと納税が開始される</p> <p>今回見直しの大きな変更点は「5割ルール」の適用厳格化と熟成肉と精米は、同一都道府県内産の原材料を使用したものに限る、返礼品におけるセット商品の経費割合ルール明確化で、特にも今までは寄附金に関する受領証の発行事務費などの経費も募集に要する経費に含まなくてよいとされていたが、このルールの適用をより厳格化し、ポータルサイトの利用手数料の全てや各事務に係る費用等も明確に「募集に要する費用」として算入することになった</p> <p>そこでふるさと納税制度改正について伺う</p> <ol style="list-style-type: none"> (1) 当市における制度改正前と改正後のふるさと応援寄附推進費の令和4年度決算で見る経費割合を伺う (2) ふるさと納税制度改正を受けての当市の該当する返礼品への影響を伺う (3) ふるさと納税制度改正を受け当市の対応を伺う (4) ふるさと納税制度改正を受け今後のふるさと納税額をどう捉えているか伺う (5) 令和4年度の寄附の使い道実績を伺う

8	千葉信吉 (50分) 【一問一答】	<p>1 河川環境の整備の取組について</p> <p>(1) 磐井川支流の河川現状把握は</p> <p>(2) 吸川支流の沢川の災害の状況とその原因は</p> <p>(3) 吸川支流の新山川河川管理状況と対策は</p> <p>(4) 吸川の浚渫作業の進捗状況は</p> <p>(5) 吸川の草木の除去について状況把握がされているのか、またその対応は</p> <p>(6) 中吸川橋下流歩道の街灯設置整備が必要と考えるがその対応は</p> <p>(7) 自然災害の多発を見据えた河川環境の状況把握により河川整備を今後どのように取り組んでいくのか</p> <hr/> <p>2 JR一ノ関駅周辺開発整備について</p> <p>(1) NECプラットフォームズ株式会社一関事業所跡地開発整備の進捗状況は</p> <p>(2) 一ノ関駅東開発整備の今後のスケジュールと整備構想は</p> <p>(3) 一ノ関駅西側の活性化に向けての取組の考えは</p> <p>(4) 一ノ関駅西・東の自由通路整備に向けてどのように考えているのか(進捗状況踏まえ)</p> <p>(5) 一ノ関駅東開発整備においてJRの企業協力が不可欠と考えるがいかがか</p> <p>(6) 一ノ関駅東開発整備においては、取組の周知を含め市民としっかり向き合い整備が図られることを望む 今後、整備に向けどのような取組を行っていくのか</p>
9	千葉栄生 (40分) 【一問一答】	<p>1 凍霜害及び高温害による果樹、野菜への支援について</p> <p>本年、4月下旬から5月上旬にかけて低温の日が続き、多くの果樹が霜による害、さらにこの夏気温が高く降雨も少ない日が続き生育障害を受けたと生産者から伺っている 資材費や燃料費が高騰している中での凍霜害は営農存続の危機と考えるが、当市における影響の試算と支援について伺う</p> <p>(1) 市内の現状をどのように捉えているか、影響と試算額について伺う</p> <p>(2) 収量減などによる減収への支援が必要だと考えるがいかがか</p> <hr/> <p>2 エネルギー価格高騰等による低所得者支援について</p> <p>物価高騰や原油価格高騰の長期化が想定されることから、低所得世帯や生活困窮者へ電気料や灯油代支援が必要だと考えるが、市としての認識と支援について伺う 低所得者や生活困窮者への支援策として福祉灯油の支給と電気料金への補助が必要だと考えるがいかがか</p>

10	小岩 寿一 (30分) 【一問一答】	<p>1 リトルベビーハンドブックについて 一般に配布される母子健康手帳の発育曲線グラフの体重は1キログラムから、身長は40センチメートルからで、体重や身長を書こうと思っても目盛りがないため、保護者は出生時の体重が書けない リトルベビーハンドブックでは、体重の目盛りのスタートはゼロからであり、子供の成長に合わせた記録が可能となる 市で作成し活用の考えはないか伺う</p> <p>2 音声コードユニボイスの導入について 視覚障がい者にとっては、情報の取得や利用に多くの苦労がある これを解消する方法として、音声コードの利用が考えられる (1) 市内の視覚障がい者数は (2) 国や地方自治体などから送られる公的な文書、年金、医療、各種保険などのお知らせ、公共料金の通知書類などには音声コードの記載が必須と考えるがいかがか</p>
11	佐々木 久助 (40分) 【一問一答】	<p>1 繁殖子牛価格低迷の影響について 一時の平均価格の半値まで下がった現状を踏まえて、地域経済への影響について伺う</p> <p>2 交流事業について (1) コロナ禍で休止していた交流事業の再開状況と、実施の実績を伺う (2) 取組の課題・認識について伺う</p>
12	永澤 由利 (60分) 【一問一答】	<p>1 障がいのある人もない人もともに安心して暮らせるまちづくりについて (1) 障がい者手帳の所持者数 ・ 障がい種別ごとの手帳を持っている人の数は (2) 障がいのある人への支援 ・ 障害福祉サービスの利用者数は ・ 人工透析患者への通院支援は ・ 人工透析患者の場合介護保険施設への入所を断られると聞かす現状は ・ 医療的ケア児(者)への非常用電源装置購入補助は ・ 障がいのある人への市広報の情報提供は ・ 手話通訳者等派遣事業の派遣基準は ・ 避難所におけるコミュニケーション支援は (3) 安心して暮らせるまちづくり ・ 障がいの有無にかかわらず、誰もが暮らしやすいまちづくりの一環として、合理的配慮の提供を支援する助成制度を設けている先進自治体もあるが、障がいがあっても暮らしやすいまちづくりへの支援を行う考えはあるか (4) 第7期一関市障がい福祉計画、第3期一関市障がい児福祉計画 ・ 次期計画の策定の考え方・理念などは</p> <p>2 市営住宅の現況について (1) 地域ごとの現状と課題は (2) 連帯保証人の運用は (3) 今後の整備計画は</p> <p>3 農畜産経営の課題について (1) 農畜産経営を取り巻く状況についての認識は (2) 農畜産業への支援は</p>
13	岡田 ともみ (40分) 【一問一答】	<p>1 熱中症対策について 一関市も猛暑日を記録する中、熱中症から命を守るためには実効性のある対策の強化が急務となっている (1) エアコンを安心して使用できるように、電気代への助成を行う考えはないか伺う (2) エアコン購入時助成制度の実施自治体が増えていると聞かす、エアコン購入費及び設置費用について市独自の助成制度を創設する考えはないか伺う (3) 熱中症予防の見守り体制を確立し、活動への支援が必要だと考えるがいかがか</p>

		<p>2 介護職員への支援策について 介護職の離職者等による慢性的な人手不足が大きな問題となっている</p> <p>(1) 一関市において、介護施設や訪問事業所などで働く介護職員はどれくらい人数が不足しているのか伺う</p> <p>(2) 市が実施している介護従事者に対する政策について、事業内容と予算について伺う</p>
		<p>3 地域経済の活性化について NECプラットフォームズ株式会社一関事業所跡地活用のための調査活動が展開されているが、JR一ノ関駅周辺地域の経済活性化のためにこそ生かすべきと考える</p> <p>特に、JR一ノ関駅西側商店街は一関市の拠点であり、具体的な整備方針を示す必要があると考えるか伺うか</p>
14	佐藤真由美 (40分) 【一問一答】	<p>1 地域おこし協力隊の市の支援体制について 今年度一関市では、18人前後の地域おこし協力隊を募集している</p> <p>地域おこし協力隊員が地域で活躍できるようしっかりと支援体制が求められている</p> <p>(1) 現在の受入態勢について伺う</p> <p>(2) 受入れや、活動における課題を把握し、今後どのように対応していくのか伺う</p>
		<p>2 自衛隊への名簿提供について</p> <p>(1) 自衛隊への名簿提供はいつから行われ、対象年齢と対象項目はどのようになっているのか伺う</p> <p>(2) 名簿提供の根拠について伺う</p>